

和倉小だより

学校ホームページ

<http://www.city.nanao.lg.jp/wakurasho/>

学校メールアドレス

wakurasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp

1月号 No.38

平成30年 1月29日

七尾市立和倉小学校

TEL 62-2070

FAX 62-2082

文責 岩崎

自然の素晴らしさを満喫

1～3年生のそり・雪遊びが、24日(水)に鹿島少年自然の家で行われました。前日より県内に暴風雪の注意報が発令され実施が危ぶまれましたが、当日の早朝に自然の家の担当職員に連絡し、道路と活動場所の安全が確認できたので実施しました。

1～3年生は活動ができる服装でうれしそうな表情で登校しました。そして、バスに乗り自然の家に行きました。自然の家は、一面銀世界で子どもたちを迎えてくれました。

職員の方からそりの乗り方や安全な滑り方を教えてもらい、待ちに待ったそりと雪遊びをする場所へ移動しました。2人1組になり、そりや空気をふくらまして滑るチューブそりで遊びました。時々粉雪が舞う天候でしたが、子どもたちは気にすることなく、「三、二、一」と順番を待っている友だちの元気なかけ声に合わせて、何度も何度も歓声を上げながら滑りました。結局、予定していた時間全部を使ってそりと雪遊びをしました。

着替えた後は、昼食のカレーライスを食べ、部屋で自分が持ってきたおやつも食べました。学校に帰ってきた子どもたちは満足そうな笑顔を浮かべていました。学校では体験できない大自然の中で、その素晴らしさを満喫したそり・雪遊びになりました。



助け合いの精神で！！

25日(木)26日(金)の早朝は学校に約10cm程度の積雪がありました。私が児童玄関前の雪かきをしていると、奥原町の奥田和生さんが奥原から学校までの通学路の除雪をしていただきました。除雪機は和倉地域づくり協議会が所有しているものだそうです。学校のために本当にありがとうございます。

また、子どもたちも25日は10名、26日は20名、27日は34名が自分から雪かきボランティアをしてくれました。私は昼の放送で感謝の気持ちを伝えました。そして、登校時や休日にみなさんや地域のために雪かきをしている人を見かけたら、自分も相手もお互いに気持ちがよくなる自分で考えた言葉をかけて欲しいとお願いもしました。



ふれあい遊びで、なかよし倍増！

縦割り班で自分の役割を果たしながら、仲良く過ごすふれあい遊びが26日(金)に行われました。冬場はどうしても屋内での活動が多くなるので、みんなで楽しめる遊びを6年生が考えました。

1～5年生は、どんな遊びをするかは教えられずにそれぞれ決められた場所に分かれました。事前に決められていた遊びの約束(自分勝手な行動をしない、上の学年の言うことをきく、優しい言葉づかいをするなど)を守って、楽しいひとときを過ごしました。

お世話してくれた6年生のみなさん、ありがとうございました。



給食週間の取り組み



みなさんは給食週間という言葉を知っていますか？1946年(昭和21年)12月24日に、初めて学校給食が行われ、このことに感謝して学校給食週間が設けられました。しかし、12月では年末に近く慌ただしいので1ヶ月のばして、1月24日を「給食記念日」とし、1月24日から1週間を「学校給食週間」としたそうです。

本校でも、給食委員が食に関するポスターを作成したり絵本の読み聞かせをしたりしました。また、全校で調理師さんや給食にかかわっている方々に「感謝の手紙」を書き、一部を放送で紹介し、手紙を給食センターへ届け見てもらいます。そして、2月8日(木)ふれあい給食を実施し、このような取り組みを通じて、学校給食に関する理解と関心を高めていきたいと思えます。



Let's call..オアシスライン

～親と子のなんでも電話相談室～

TEL 0767-52-0783

受付時間: 13:00～16:00(月曜～金曜)

相談内容: 悩んでいること、困っていること

*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

～オアシスライン担当～

